

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施 設 名	新潟市天寿園				
管 理 者 名	公益財団法人 新潟市開発公社	指定期間	令和6年4月1日	～	令和11年3月31日
新潟市主管課	中央区役所建設課				
所 在 地	中央区清五郎633－8				
根 拠 法 令					
設 置 条 例	新潟市天寿園条例				
施 設 概 要	敷地面積 15,894 m ² 建物面積 3,144 m ² 主な施設 中国庭園・日本庭園，休憩所，大広間，茶室，ホール				

施 設 設 置 目 的
天寿園は、悠久の歴史と伝統にはぐくまれた華やかな中国庭園と四季折々に風情のある日本庭園があり，市民が憩い，集い，文化の交流の場となることを目的としている。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等
(1)新潟市天寿園条例（以下「条例」という。）に基づき，市民が憩い，集い，文化の交流を図り市民生活の向上に寄与する管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに，住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し，安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき，個人情報の保護を徹底するとともに，業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し，実践すること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	提供サービスの情報発信	市報等を活用した情報発信	○市報にいがた情報ひろば掲載 ○SNS (Instagram) 更新。フォロー1,000人越。 ○ホームページで情報発信 庭園・イベント・店舗情報	B	
	施設利用度	年間利用者数 70,000人	75,665人	B	
	自主事業の実施	設置目的に合致した自主事業を年15回実施	年70回実施 定期コンサート/寄席/ヨガ/親子教室/ばら教室/ピアノコンサート等	A	目標を大きく上回った
	自主事業の年間利用者	自主事業実施による年間利用者数 4500人	7,925人	B	
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	利用者1人あたりのコストを750円以下	817円	B	
	本市の収入	年間使用料を300万円以上	2,615,675円	C	目標を下回った
業 務	事件・事故発生時の対応の適切さ	人身事故 補償を伴う事故発生件数0件	事故発生件数 0件	B	
	指定管理者制度の理解	指定管理者に関する研修受講者数 年1人1回以上	個人情報保護研修 3名 コンプライアンス研修 3名	B	
	業務仕様書等に定める事項・指標の遵守	その他業務仕様書等に定める事項・指標の遵守	業務仕様書に定める基準に基づき、施設管理業務を実施した	B	
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	各種研修の実施件数 年4回以上 実務研修受講者数 年1人1回以上	・ビジネスマナー研修 2名 ・企業法務研修 1名 ・人事研修 1名 ・メンタルヘルス研修 1名 ・普通救命講習Ⅱ 1名	B	

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・冬期間は寒波の影響で入場者が減少したが、全体の利用人数は前年度比105%と増加した。今後もSNS等を活用して施設の認知度アップに努め利用人数増加につなげたい。
- ・自主事業については毎月開催の定期コンサートはほぼすべての月で定員に達する人気のイベントとなっている。不定期開催のピアノコンサートについても、平日昼間の開催にも関わらずリピーターの参加が多い。その他イベントも好評を得て定着しつつあり、自主事業全体で前年度比116%の参加人数となった。ニーズに合わせた事業の開催を検討し、参加者増加につなげたい。
- ・施設全体の老朽化問題を中央区建設課と話し合いながら、利用者の安心安全を確保し集客と収益を増加するようさらに工夫をしながら施設管理を行いたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

一部目標を下回った部分はあるが、おおむね目標は達成しており評価できる。
利用者増に向けて、より積極的な広報や自主事業の実施を継続されたい。